

令和5年度



学校要覧



校
歌

作詞 勝 承 夫
作曲 平 井 康 三 郎

一 連なる山の 朝の雲

映えて心に 希望がおどる

楽しい学校よ 若柳

みどり燃え立つ この庭に

明日の日本の 力が伸びる

二 ひたいの汗を ぬぐいつつ

仰ぐ焼石 みはらす穂波

うけつぐ勤労の 若柳

いつも仲よく たゆみなく

学ぶよろこび 栄えあるわれら

三 胆沢の流れ 果て遠く

雪をとかして 大河にそそぐ

明るく健康な 若柳

自主の気風も はつらつと

里も われらも 果てなく進む

奥州市立若柳小学校

〒023-0403

岩手県奥州市胆沢若柳字箸塚181番地

TEL (0197) 46-2708 FAX (0197) 46-2941

E-mail: wakayanagi-e@edu.city.oshu.iwate.jp

2023年度 学校経営全体構造図

<奥州市立若柳小学校教育目標>

- 【ゆたかに】 みんなで協力する豊かな心の子ども
- 【かしこく】 よく考え行動するかしこい子ども
- 【たくましく】 健康な体と強い意志をもつたくましい子ども

<目指す子ども像> (スローガン)

ふるさとを愛し たくましく未来を拓く 若柳の子

<目指す学校像>

- 子どもを中心にした教育実践が行われる学校
- 子どもの成長を願い信念をもつ教師集団であるとともに組織として機能する学校
- 発達段階に応じ、生活と学習の基本を丁寧に育てようとする学校
- 保護者・地域と協働して子どもを育てようとする学校

<目指す教職員像>

- 教育的愛情と使命感にあふれる教職員
- 「報告・連絡・相談」を徹底し、励まし合い、「チーム若小」として一丸となって取り組む教職員
- 地域・社会との連携、協働の意識を高くもち、良識ある誠実な言動に努める教職員

本年度の重点事項

【ゆたかに】みんなで協力する豊かな心の子ども

- (1) 居場所づくりと絆づくりを意識した学級経営の充実
- (2) 自己決定場面を設けた行事指導
- (3) 「地域を学ぶ・地域と学ぶ」ふるさと学習の推進
- (4) 協働する楽しさ、奉仕の気持ちを育てる特別活動の推進
- (5) いじめの未然防止、早期発見、早期解決による安心安全な学校づくり

【かしこく】よく考え行動するかしこい子ども

- (1) 基礎基本の定着と思考力、判断力、表現力の育成
 - ①分かる授業を目指しての授業改善の取組
 - ②基礎力定着のための取組
 - ③読書への親しみと読書環境の整備
 - ④家庭学習の内容の充実と習慣化
 - ⑤言語活動の充実
 - ⑥各種調査結果を活用しての組織的取組
- (2) 特別支援教育の充実
- (3) 発達段階に応じたICT活用

【たくましく】健康な体と強い意志をもつたくましい子ども

- (1) 早寝早起き習慣の形成と歯科指導の充実
- (2) 体力向上の取組
- (3) 計画的・継続的な食に関する指導の充実

学びの基盤づくり

- 若柳小学校コミュニティ・スクール (学校運営協議会を設置した学校)
PTA 若柳地区センター (教育振興運動若柳実践区事務局) 地区民代表
- 幼小中連携した教育活動の推進
年長児と1年児童の交流会 保育参観 授業交流 小中交流会 (全職員)

●●● 校内研究 ●●●

研究主題

自分の考えをもち、進んで表現できる子どもの育成
 ～算数科における問題解決の課程や結果を表現する学習を通して～

研究仮説

算数科において、次の手だてを講じて指導を行うことにより、自分の考えを持ち、表現する力が高められる。

- 【手立て1】 問題解決の過程や結果を数学的な表現を用いて簡潔・明瞭・的確に表現する場面の工夫
- 【手立て2】 友だちと考えを伝え、聞き合うことをとおして学び合う場面の工夫
- 【手立て3】 学習の振り返り場面の工夫

●●● 児童数 ●●●

学年	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援	合計	
学級数	1	1	1	1	1	1	1	7	
児童数	男	8	7	11	9	12	9	2	58
	女	2	5	8	9	8	5	0	37
	計	10	12	19	18	20	14	2	95
PTA会員	7	6	14	16	18	14	2	77	

●●● 教職員数 ●●●

職名	氏名	学級	主な校務分掌
校長	小原 睦子		総括
副校長	西丸 威一郎		総務, 管理, 庶務, 地域連携, 総合的学習
教諭	伊藤 祐光		教務主任, 教務全般, 道徳, 復興, 伝統芸能
教諭	千葉 実香子		研究主任, 図書館教育
教諭	高橋 和恵	1年	生徒指導主事, 保健主事
教諭	小林 あゆみ	2年	体育指導, 安全指導
講師	山本 貴子	3年	音楽指導, 作品応募
教諭	立野 静香	ほなみ	音楽活動, 外国語指導, 国際理解教育
教諭	阿部 紀昭	4年	特別支援コーディネイター 情報教育
教諭	千葉 智明	5年	児童会, ボランティア, 環境
教諭	菊池 紘隆	6年	児童会
養護教諭	高橋 英実		保健指導, 給食・清掃指導
主査	高橋 真未		庶務, 学校事務全般
栄養教諭	鈴木 ちひろ		給食及び食に関する指導
用務員	田村 貢一		校務全般, 修理・修繕, 環境整備
学校司書	菊地 愛瑠		図書室管理・運営, 読書活動

●●● 学校運営協議会委員 ●●●

佐々木 美智子 佐藤 康悦 高橋 理 寺島 幸雄 藤田 恵美 小野寺 良太

●●● PTA役員 ●●●

役職名	氏名	備考
会長	高橋 理	
副会長	高橋 仁美	
副会長	須田 由佳	
参与	小原 睦子	校長
監事	小野寺 大	
監事	村上 大輔	
監事	高橋 恵美香	
母親委員	高橋 恵美香	
事務局	酉丸 威一郎	副校長
会計	高橋 真未	事務主査

	総務委員会	研修委員会	環境委員会
主な役割・事業等	<ul style="list-style-type: none"> ・地区懇談会の開催、進行 ・会報の発行及び広報活動 ・他の委員会に属さない事項 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員の親睦と研修活動（研修会、講演会） ・親子読書奨励活動 	<ul style="list-style-type: none"> ・教育環境、施設の保全 ・資源回収事業 ・街頭指導

●●● 沿革の概要 ●●●

明治 6年	上若柳小学校（大町6番地）、下若柳小学校（西田28番地）を創立 新里小学校（新中52番地）を創立	平成 9年 金管鼓隊用楽器購入 平成10年 若柳小学校新校舎建設決定（3月） 新校舎着工（10月）
明治 8年	上若柳小学校と下若柳小学校を合併して若柳小学校と称す	平成11年 新屋内運動場着工（3月） 新校舎完成:箸塚181番地に新築(8月) 新校舎へ移転（11月） 屋内運動場完成（12月）
明治19年	若柳小学校を若柳尋常小学校と改称 東田村柳田小学校と新里小学校を合併して東田尋常小学校と改称	平成12年 新プール完成（3月） 新校庭及び外構工事完了 新校舎落成式及び祝賀会挙行（7月）
明治22年	町村制実施により、東田尋常小学校から分離して新里尋常小学校称す	平成14年 校舎と体育館のつなぎ廊下完成 平成15年 胆沢町教育委員会指定教育実践研究会（国語）
明治34年	若柳、新里の両尋常小学校を廃し、若柳尋常小学校を新設し、相馬壇に新築移転 若柳尋常高等小学校と改称	創立130周年記念式典挙行
大正10年	校舎新築落成	平成17年 PC室パソコン更新 防砂ネット設置及び芝生工事
昭和 9年	増築校舎落成式挙行	平成18年 市町村合併により奥州市立若柳小学校と改称
昭和15年	校庭南東に相撲場建設	平成22年 せせらぎ水路改修
昭和16年	若柳国民学校と改称	平成23年 奥州市教育委員会指定学校公開研究会（国語）
昭和22年	若柳小学校と改称 若柳中学校併置	平成24年 PC室パソコン更新 県南教育事務所長表彰 「授業と家庭学習の連動」
昭和23年	校章制定 父母と教師の会(PTA)発足	平成25年 ウッドデッキ一部改修（コンクリート化） 胆沢ダム竣工祝賀会会場となる
昭和25年	開校50周年記念式挙行	平成29年 特別支援学級（情緒:ほなみ）開設 タブレット端末導入
昭和30年	若柳、小山、南都田の三村合併により、胆沢村立若柳小学校と改称	平成31年 「若柳小前谷地神楽」奥州市青少年育成市民会議「さわやか賞」表彰
昭和31年	体育館及び校舎一部改築落成式挙行	令和 元年 奥州市教育委員会授業訪問
昭和33年	校歌制定（作詞 勝 承夫 作曲 平井康三郎）	令和 2年 プログラミング教育の実践を教育センター発表
昭和41年	完全給食開始	令和 3年 GIGAスクール構想で1人一台タブレット導入 国土緑化事業によりせせらぎ橋改修
昭和42年	町制施行により、胆沢町立若柳小学校と改称 プール新設	令和 4年 学校運営協議会発足 体育館 Wifi 設置 二宮尊徳像撤去
昭和46年	国旗・町旗・校旗掲揚塔建設	
昭和48年	創立百周年記念式典	
昭和53年	胆沢町教育委員会指定学校公開研究会（算数）	
昭和54年	PTAよりミニゲレンデ寄贈	
昭和55年	屋内運動場改築記念式典挙行	
昭和58年	胆沢町教育委員会指定学校公開研究会（算数）	
昭和62年	校旗製作及び校旗樹立式挙行	
昭和63年	胆沢町教育委員会指定学校公開研究会（算数）	
平成 4年	郷土芸能「御神楽」伝承活動開始 胆沢町教育委員会指定学校公開研究会（理科）	
平成 8年	胆沢町教育委員会指定学校公開研究会（国語）	